

例年通り、大問が長文 2、英作文 1 の出題。長文は共に論説文で、脳の働きにおける 2 つの面に着目した習慣づけの方法、言語の始まりへの実験的アプローチがテーマだった。どちらも標準レベルで取り組みやすいが、大問〔II〕下線部(4)の和訳がやや難と言える。英作文は 2 題。特に難解な表現はないが、筋の通った英文にするには工夫が必要だった。

(162 字)